

ThinkPad® X40

心躍るサイズ。無駄のないフォルム
「使いやすく丈夫な」PCを、可能な限り「小さく」
高感度ワイヤレスLAN対応、B5コンパクト・モバイル

IBMのPCは正規のMicrosoft® Windows®を搭載しています
<http://www.microsoft.com/piracy/howtotell>



万一の災害、不慮の事故、盗難などに対応
海外から日本語で修理を24時間受付

ThinkPad拡張オプション&Jサポート

ThinkPad X40

“高度なワイヤレスで快適なビジネス環境を実現する、
インテル® Centrino™ モバイル・テクノロジー搭載” (2371-1CJ)



MOBILE
TECHNOLOGY
インテルのモバイルテクノロジー

2004-3月版

「小さく」ても「頼れる」モバイルであるように ――。

ThinkPad X40 ―― それは、モバイルPCとして重要な5つのことを真剣に考えたモバイルPC。
PCを、より便利なツールにするための“ThinkVantage™”（考える+アドバンテージ）
が凝縮された、コンパクト・モバイルです。

B5コンパクト・モバイル ThinkPad X40

2371-13J/1CJ/15J/1EJ/1EE/3EJ/67J/6EJ/7VJ/7VE
N371-1EW/7VW

- 低電圧版 インテル® Pentium® M プロセッサ
1.20GHz搭載 (67J/6EJ/7VJ/7VE)
- 最大1536MBまでのメモリーをサポート (7VJ/7VE)
- 40GB HDD搭載モデルをラインアップ
(1EJ/1EE/3EJ/67J/6EJ/7VJ/7VE)
- ThinkPad Xシリーズ史上、最小・最軽量を実現
 - ・ 本体寸法 (W×D×H): 268×211×20.6~26.9mm
 - または268×236.8×20.6~26.9mm
 - ・ 質量: 1.23~1.47kg ※
- 12.1V型XGA TFT液晶

※ 質量は、モデルにより異なります。



N371-1EW/7VWのみ



品質
Quality test



バッテリー・ライフ
Long battery life



ワイヤレス
Wi-Fi Wireless technology



データ保護
Data protection



セキュリティ
Security



B5という表現については、日本標準規格紙の仕上がり寸法とは異なります。
本体寸法は製品仕様をご参照ください。

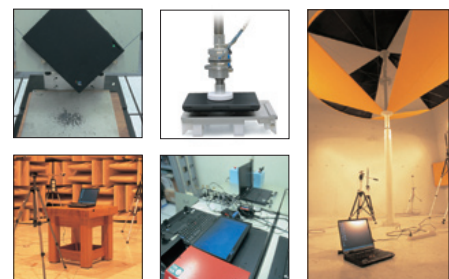
品質について100以上の項目をチェックしています

角から落としたり、
キーボードに水をこぼして確かめています。

携帯して使用されることが前提となるノートPCにとって、「丈夫で、どこでも使える」ことは欠かせない要件の一つです。ThinkPad Xシリーズ史上、最小・最軽量を実現したこのX40も丈夫さへのこだわりが変わりはありません。「角落下試験」や「液晶ディスプレイ圧迫試験」、「液体滴下試験」など、実際の使用に際して簡単に壊れたり、不具合を起こしたりしないことを確かめるための品質テストを開発段階から実施。100を超える項目をチェックしているのです。

※ テストの内容は設計・開発上の耐久基準として定めているもので、同条件下での個々の製品の耐久性を保障するものではありません。

<http://www.ibm.com/jp/pc/sb/design/test/>



より長時間のバッテリー駆動を可能にしています

別売のバッテリーを活用することで
最大約10時間、稼働します。

ThinkPad X40は、別売オプションを含む3種の専用バッテリーを2つ同時に装着することで最大約10時間のロング・バッテリー・ライフを実現。また、拡張Li-Ionバッテリーを併用時には、キーボードに約6.7度の傾斜をつけることができます。



ワイヤレスLANを快適に利用する工夫をしています

高感度アンテナで、電波をしっかりとりえます。
急速に普及しているワイヤレスLANへ対応することは、モバイルPCにとって重要な条件の一つです。ThinkPad X40には、3種のワイヤレスLAN規格IEEE 802.11a/b/gに対応した高感度「ウルトラコネクト・アンテナ」を、遮蔽物の少ない液晶パネルの縁に搭載。送受信感度に優れたワイヤレスLANを実現させています。

※ 別売のMini PCIワイヤレス・オプションカードを装着・交換することで、3種のワイヤレスLANを内蔵したモデルへとアップグレードできます。(7VJ/7VEには、ワイヤレスLAN 802.11a/b/g Mini-PCIカードが標準で内蔵されています)

会社から自宅へ移動しても、
簡単にネットワークにつながります。

ThinkPad X40には、ワイヤレスLANおよびイーサネットなど、任意に登録された複数の通信設定を管理し、自動的に切り替える※「IBM Access Connections」を搭載。例えば、自宅のADSLから会社のLANにつなぎ変えた場合でも、手間なくネットワークにつながります。

※ ワイヤレスLANおよび、DHCPを利用したイーサネットの場合のみ。

大切なデータを守るための機能を搭載しています

万一の時も、「元通り」の状態へと
復元させることが可能です。

データを守るために必要なこと――それは、「データのバックアップを取る」ということ。そのため、ThinkPad X40には最新のバックアップ&リカバリー・ツール「IBM Rescue and Recovery™ with Rapid Restore™」を搭載。拡張領域を含む内蔵ハードディスク内のデータを、内蔵ハードディスクやDVD-RW、ネットワーク・ドライブなどにバックアップし、リカバリーに活用することが可能になっています。
例えば「ウイルス感染によりOSが起動しなくなった」という場合でも、バックアップ作成済みであれば、慌てる必要はありません。電源ボタンを押してThinkPadを起動させたら、キーボードの左上にある青い「Access IBM」ボタンを押すだけでOK。バックアップ・データを利用して作業環境を復元することができるほか、インターネットに接続済みであれば、OSが起動しないままの状態でもシステム情報の取得やWebの閲覧も可能となります。

※ IBM Rescue and Recovery with Rapid Restore起動後、「システムの復元」または「ファイルの復元」を選択することで、あらかじめバックアップされていたデータを復元します。トラブルの状況によって異なる場合があります。

※ 従来のIBM Rapid Restore PCおよびIBM Rapid Restore Ultraからアップグレードすることはできません。IBM Rescue and Recovery with Rapid Restoreのインストールを行う前に、IBM Rapid Restoreをアンインストールしてください。

<http://www.ibm.com/jp/pc/think/>

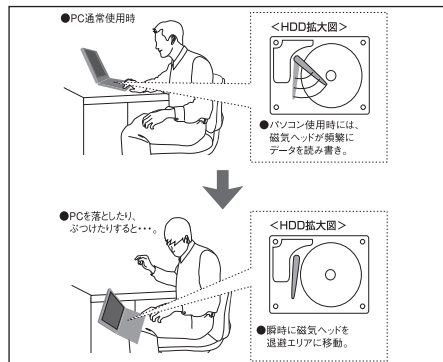
4ページ

ハードディスクを、落下の衝撃から守る機能を
搭載しています。

ハードディスクは、動作中の振動や衝撃に対して非常にデリケートです。そこで、ThinkPad X40には「IBM ハードディスク・アクティブプロテクション・システム」を搭載。振動や衝撃を感知すると、わずか500ミリ秒※1でハードディスクのヘッドを安全な位置に一時退避させ、破損によるデータ消失の危険性を大幅に軽減させています。※2

※1 状況により変動する場合があります。

※2 すべての状況に対してハードディスクの安全を保障するものではありません。



個人情報などを守るための機能を搭載しています

ハードディスクにもパスワードがかけられます。

PCの防犯対策の第一歩、それがパスワードによる個人認証の強化です。ThinkPadには、起動時に入力を求められるパワーオン・パスワードとハードディスク・パスワードなどが設定可能。最大64文字まで設定できるため、解読の難しい、長文によるパスワードが利用できます。

※ 初期状態ではこの機能を利用できません。利用するためにはBIOS画面を起動して、パスワード機能を有効にする必要があります。

データを暗号化して保存することも可能です。

重要なデータを保存したまま携帯されるモバイルPCにとって、セキュリティの有無は、より切迫した問題となっています。そこでThinkPad X40には全モデルに暗号処理専用プロセッサ「セキュリティチップ」を搭載。指紋認証による個人認証の強化※やファイルの暗号化などを可能にし、データ盗難に備えた堅固なセキュリティの実現に貢献しています。

※ 別売の指紋認証デバイスが必要です。

写真は実物とは異なる場合があります。

そして、より使いやすいPCであるように —。

ThinkPad X40には、「使いやすさ」への配慮と、「多彩な用途」を想定し、さまざまな機能が搭載されています。



定評ある「7列フルサイズ・キーボード」

本体を小型化しながらも“指の動き”、“人の手の大きさ”を最優先に考えた「7列フルサイズ・キーボード」を搭載。クリック感にこだわった定評あるキータッチと、スムーズかつ的確な操作が可能なポインティング・デバイス「TrackPoint®」により、快適な操作環境を提供します。また、キーボードの左下にあるFnキーと右上にあるPgUpキーを同時に押すことで、手元を照らすためのキーボード・ライトが点灯します。

「IBM Powered USB2.0」

標準のUSB2.0ポートを一つ備えているほかに、IBM独自の「IBM Powered USB2.0」を一つ搭載。DVD-RAMなどの多彩なメディアに対応した「USB 2.0 ポータブル・マルチバーナー・ドライブ」(別売)※をThinkPad X40からの電源供給のみで利用できます。

※ カートリッジタイプ(TYPE 1, 取り出し不可)のDVD-RAMメディアはご利用いただけません。

各種ユーティリティを最新の状態に

「IBM Access Connections」などのユーティリティや各種ドライバー類は、随時更新・配布されています。そこで、これらのソフトウェアを容易に管理する「ThinkPadソフトウェア導入支援」を搭載。シンプルなウィザードに従うだけで、半自動的に、各種ソフトを最新の状態へ更新することが可能です。



快適さを支えるモバイル専用テクノロジー

ThinkPad X40には、インテル® Centrino™ モバイル・テクノロジー採用モデルを用意しています(1CJ)。また、超低電圧版インテル® Pentium® M プロセッサ 1GHz搭載モデルに加え、低電圧版インテル® Pentium® M プロセッサ 1.20GHz搭載モデルを用意(67J/6EJ/7VJ/7VE)しています。

SDカードスロット (SD I/O Ver.1.0準拠)

携帯電話やデジタルカメラなどに、幅広く利用されている「SDカード」に対応。また、通信用カードなど、さまざまな周辺機器の登場が期待される「SD I/Oカード」(Ver.1.0準拠)にも対応することで、将来の機能拡張にも備えています。



ボタン一つで起動する充実ヘルプ

ThinkPadの機能を最大限に活用してもらうために、キーボードの左上にある青いボタンを押すだけで起動する「Access IBM」を搭載。300以上のキーワードが収録された「Access Help」のほか、オンラインによるシステム情報およびツールの提供をサポート。マニュアルを携帯することなく、ThinkPadの全機能が利用できるように工夫されています。



ThinkPad X40 プリインストール・ソフトウェア一覧			2371-13J, 1CJ, 15J, 1EJ, 3EJ, 67J, 6EJ, 7VJ, N371-1EW, 7VW
※ 英語モデルのソフトウェア一覧は http://www.ibm.com/jp/pc/thinkpad/tpx4042/tpx4042s_e.html をご覧ください。(1EE/7VE)			
オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® XP Professional (Service Pack 1a)		●
インターネット&パソコン通信	豊富なオンラインサインアップツール	インターネット・サービス・プロバイダー(ブロードバンドサービス含む)	●
	インターネットブラウザ	Microsoft® Internet Explorer 6.0 (Service Pack 1)	●
	eメール	Outlook Express 6.0	●
	ワープロ	Microsoft® Word 2003	※1
	表計算	Microsoft® Excel 2003	※1
	スケジュール管理	Microsoft® Outlook® 2003	※1
	マルチメディア機能拡張	Microsoft® Home Style+	※1
	Microsoft® Windows® XP 操作ガイド	できるThinkPad for Windows® XP	●
	オンラインヘルプ & 総合ツールランチャー	Access IBM	●
	バックアップ&リストア	IBM Rescue and Recovery with Rapid Restore	●
実用	PDFファイルビューアー	Adobe Acrobat Reader 6.0日本語版	※1
	解像度変更ユーティリティ	全画面拡大機能(スクリーン・マグニファイヤー)	●
	プレゼンテーションの設定	プレゼンテーションディレクター	●
	電源管理ユーティリティ	バッテリー省電力ウィザード	●
	接続管理ユーティリティ	IBM Access Connections version 3.0	●
	デバイス・イジェクトユーティリティ	EasyEjectユーティリティ	●
	ソフトウェアインストーラー	ThinkPadソフトウェア導入支援	●
	ハードウェア設定ユーティリティ	ThinkPad機能設定	●
	キーボードの設定	キーボード カスタマイズ・ユーティリティ	●
	サポート情報	Access IBM Message Center version 2.0	●
セキュリティ	システム診断	PC-Doctor for Windows®	●
	ウイルス対策	Norton AntiVirus 2004	※3 ○

● プリインストールされています。 ○ ハードディスクに初期導入されているので、ご使用前にセットアップが必要です。

※1 他社製ソフトウェアです。それぞれ各社の使用条件が適用されます。IBMは他社製ソフトウェアの内容、品質につき責任を負いかねます。

※2 Microsoft® Officeモデルのみ初期導入済み。

※3 Norton AntiVirus 2004には、90日間の無料ウイルス定義購読サービスが付いています、無料購読期間が切れましたら、有料による1年間の購読サービスをお申し込み出来ます。

プリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品は、プリインストールOSであるMicrosoft® Windows® XP Professionalに対応したものです。また、その梱包および内容物に関し、市販されているものと異なる場合があります。

ThinkPad X40に適した、2つのコンパクト・ケース

衝撃吸収力に優れた低反発素材を採用した、ThinkPad Xシリーズ用のコンパクトなキャリング・ケースです。ThinkPad素材を連想させる外部素材。赤色で施された内部素材。ThinkPadのシンボル「赤いトラックポイント」を模擬したジッパー引き手など、ThinkPadと相性の良いデザインになっています。



オフィス・エグゼクティブ・ケース (73P3262)

外部ポケットはマウス、ACアダプター、ケーブル類、または携帯電話などの収納に最適です。



ハイテク・バックパック (73P3263)

「手提げ」「背負う」「肩掛け」の3通りの使い方が可能な、スタイリッシュなバックパックです(上部ハンドルは格納式)。

ThinkPad X40の可能性を広げる、豊富なオプション製品

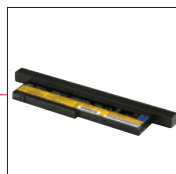


ウルトラベースX4 (92P3429)

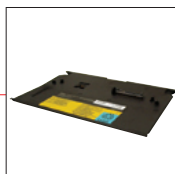
ThinkPad X40には、「ウルトラベイスリム」対応デバイス・ペイを備えた専用ドッキング・ステーション「ウルトラベースX4」を用意。3つのUSB2.0をはじめとする多彩なインターフェースを、ワンタッチで着脱可能。スムーズなケーブル・マネジメントと豊かな拡張性を提供します。



**X40シリーズ
Li-Ionバッテリー・パック
(92P1009)**



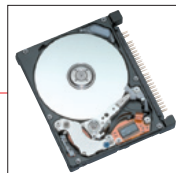
**X40シリーズ大容量
Li-Ionバッテリー・パック
(92P1005)**



**X40シリーズ拡張
Li-Ionバッテリー・パック
(92P1006)**



**ワイヤレスLAN
802.11a/b/g
Mini-PCIカード
(31P9702)**



**40GB
ミニディスク・パック
(09N4283)**
※写真は内部を見せるためのものであり、実物とは異なります。



**USB2.0 ポータブル・
マルチバーナー・ドライブ
(22P9163)**



**CD-RW/DVD-ROM
コンボ II ウルトラベイスリム・
ドライブ
(73P3288)**



**ポータブルUSB 2.0
ハードディスク 40GB
(09N4255)**

ThinkPad X40 主なオプション一覧			
			X40
		備考	2371
メモリー			
31P9828	128MBメモリー・モジュール(PC-2700 DDR SDRAM)	※1	○
31P9830	256MBメモリー・モジュール(PC-2700 DDR SDRAM)	※1	○
31P9832	512MBメモリー・モジュール(PC-2700 DDR SDRAM)	※1	○
31P9834	1GBメモリー・モジュール(PC-2700 DDR SDRAM)	※1	○
ストレージデバイス(ディスク・ドライブ / CD-ROM・ドライブ)			
05K9276	ThinkPad USB ポータブルディスクドライブ		○
33L5151	ThinkPad USB ポータブルCD-ROMドライブ		○
22P5297	ThinkPad USB ポータブルCD-RWドライブ		○
22P9163	USB2.0 ポータブルマルチバーナー・ドライブ		○
ストレージデバイス(ハードディスク・ドライブ / その他)			
09N4268	30GB ディスク・パック(4,200rpm/9.5mm)	※2, ※3	
08K9816	40GB ディスク・パック(5,400rpm/9.5mm)	※2, ※3	
08K9869	80GB ディスク・パック(4,200rpm/9.5mm)	※2, ※3	
09N4283	40GB ミニディスク・パック	※4	
09N4255	ポータブルUSB2.0 40GB ハードディスク(RRUI機能付き)		○
22P9024	64MB USB2.0 メモリー・キー		○
22P9025	256MB USB2.0 メモリー・キー		○
ウルトラベイスリム・デバイス			
73P3270	DVD-ROM ウルトラベイスリムドライブ	※5	
22P7011	CD-RW/DVD-ROMコンボ ウルトラベイスリムドライブ	※5	
73P3288	CD-RW/DVD-ROMコンボ II ウルトラベイスリムドライブ	※5	
62P4554	ウルトラベイスリム セカンダリHDDアダプター	※5	
08K8190	ウルトラベイスリム リチウムポリマーバッテリー・パック	※5	
ACアダプター / バッテリー / バッテリー・チャージャー			
02K6881	ウルトラスリム56W ACアダプター-II		○
02K6700	ThinkPad 72W ACアダプター		○
22P9011	72W AC/DC コンポアダプター		○
92P1009	X40シリーズ Li-Ionバッテリー・パック		○
92P1005	X40シリーズ 大容量Li-Ionバッテリー・パック		○
92P1006	X40シリーズ 拡張Li-Ionバッテリー・パック		○
26K1631	X40シリーズ Li-Ionバッテリー・パック 2個セット(92P1009x2)		○
26K1632	X40シリーズ 拡張Li-Ionバッテリー・パック 2個セット(92P1006x2)		○
26K1633	X40シリーズ Li-Ionバッテリー&拡張バッテリー セット(92P1009 + 92P1006)		○
22P9040	マルチバッテリーチャージャー-II	※6	
ポート・リプリケター / ドッキング・ステーション / その他拡張デバイス			
92P3429	ウルトラベースX4		○

※1 ThinkPad本体、あるいはOSがサポートする最大容量を超えての増設はできません。 ※2 セカンダリHDDとして利用する際に92P3429:ウルトラベースX4、および62P4554:ThinkPad ウルトラベイスリム セカンダリHDDアダプターが必要です。 ※3 システム本体に装着はできません。 ※4 本体内部のハードディスクとしてのみ使用可能です。 ※5 92P3429:ウルトラベースX4が必要です。 ※6 02K6700:ThinkPad 72W ACアダプター、または22P9011:72W AC/DC コンポアダプターが必要です。 ※7 IEEE802.11a/b/g それぞれの規格に対応したアクセスポイントが必要です。 ※8 2004年2月現在、IEEE802.11aは電波法により、室内でのみ使用可能です(屋外での使用は禁じられています)。また、日本国外では使用できません。 ※9 日本アイ・ビー・エム(株)取り扱いの他社製品です。

			X40
		備考	2371
ワイヤレス・ネットワーク			
31P9102	IBM 802.11a/b/g ワイヤレス CardBusアダプター	※7, ※8	○
31P9702	ワイヤレスLAN 802.11a/b/g Mini-PCIカード	※7, ※8	○
31P8601	インテル® Pro/Wireless 2100 ネットワーク・コネクショアダプター		○
キーボード / マウス / その他入力デバイス			
31P8974	USBキーボード ウルトラナビ付き		○
31P7410	オプティカルホイールマウス(ミニ)II		○
33L3226	ThinkPad USB 数値キーパッド		○
キャリング・ケース			
73P3262	オフィス・エグゼクティブ・ケース	※9	○
73P3263	ハイテク・バックパック	※9	○
アクセサリ / OA用品			
22P5298	USB シリアル/パラレル変換アダプター		○
73P1947	トラックポイント・キャップ(クラシックドーム)(10個入り)		○
73P1948	トラックポイント・キャップ(ソフトドーム)(10個入り)		○
73P1949	トラックポイント・キャップ(ソフトドーム)(10個入り)		○
73P2698	トラックポイント・キャップ・コレクション		○
31P8901	Gemplus PC400 スマートカードリーダー		○
73P2582	ケンジントン・マイクロセーバー・セキュリティケーブル		○
14P7688	ブレイク・イーフィルター エコノミータイプ PF-12E	※9	○
プロジェクター			
0037A03	マイクロポータブルプロジェクター-II(ILM300)		○
33L3537	マイクロポータブルプロジェクター-II(ILM300) 用交換ランプ		○
0038A03	エントリー/バリュープロジェクター(ILV300)		○
31P9870	ILV300用交換ランプ		○
0039A03	コンファレンス・ルーム・プロジェクター(ILC300)		○
31P9910	ILC300用交換ランプ		○
モニター			
6636AB2	ThinkVision L150モニター		○
6636HB1	ThinkVision L150pモニター		○
6734AB0	ThinkVision L170モニター		○
6734HB0	ThinkVision L170pモニター		○
2704HB7	ThinkVision L190pモニター		○
63317JN	E54 15型 CRT カラーモニター		○
63327HN	E74 17型 CRTカラーモニター		○
9494HB0	T860 18.1型 TFT液晶/ハイブリッドカラーモニター		○

IBM Rescue and Recovery with Rapid Restore

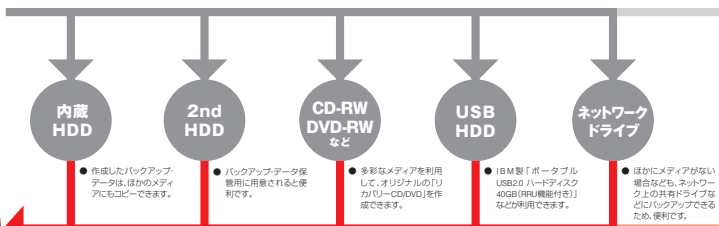
オプション活用で、 IBM Rapid Restoreも さらに便利に!!

ThinkPad X40に、ウルトラベースX4をはじめとする各種オプションを利用することで、最新のバックアップ&リカバリー・ツール「IBM Rescue and Recovery with Rapid Restore」によるバックアップ作成も、さらに便利になります。

OSが起動しない時も、バックアップ・データさえあれば慌てる必要はありません。この青いAccess IBMボタンを押して、リカバリーを始めるための画面を起動させてください。



「大切なデータ」と「インストールしたソフト」、そして「インターネットなどの各種設定」を、好きな場所にまるごとバックアップ!!



「OSが起動しない」という事態でも、バックアップ・データさえあれば、リカバリーが可能です。

IBM Rescue and Recovery with Rapid Restoreの詳細、またはダウンロードについては、下記URLをご参照ください。

<http://www.ibm.com/jp/pc/sb/r/r/>

※ 従来のIBM Rapid Restore PC およびIBM Rapid Restore Ultraからアップグレードすることはできません。IBM Rescue and Recovery with Rapid Restoreのインストールを行う前に、IBM Rapid Restoreをアンインストールしてください。

ThinkPad X40 製品仕様

製品シリーズ				ThinkPad X40								
タイプモデル	2371-13J	2371-1CJ	2371-15J	2371-1EJ	2371-1EE	2371-3EJ	2371-7VJ	2371-7VE	2371-67J	2371-6EJ		
初期導入済OS ※1	Microsoft® Windows® XP Professional (1EEと7VEは英語版)											
稼働OS ※2	Microsoft® Windows® XP Professional, Microsoft® Windows® XP Home Edition, Microsoft® Windows® 2000 Professional, Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0(SP6a)											
本体寸法(幅、奥行き、高さ)	268 × 211 × 20.6～26.9 mm								268 × 236.8 × 20.6～26.9 mm			
質量(バッテリーパックを含む)	1.23kg	1.24kg	1.26Kg			1.27Kg			1.47kg			
CPU	超低電圧版 インテル® Pentium® M プロセッサ 1GHz					低電圧版 インテル® Pentium® M プロセッサ 1.20GHz						
一次キャッシュ	32KBインストラクションキャッシュ + 32KBデータキャッシュ(メインプロセッサに内蔵)											
二次キャッシュ	1MBアドリブストロンスファークэшッシュ(メインプロセッサに内蔵)											
チップセット	Intel® 855GME											
セキュリティチップ	あり											
RAM標準 / 最大 ※3	256MB (256MBはオンボード、PC-2700 DDR SDRAM) / 1280MB				512MB (256MBはオンボード、PC-2700 DDR SDRAM) / 1280MB	512MB (512MBはオンボード、PC-2700 DDR SDRAM) / 1536MB			256MB (256MBはオンボード、PC-2700 DDR SDRAM) / 1280MB			
RAMスロット(空き)	1(空1)				1(空0)		1(空1)					
ビデオチップ ※4	チップセット内蔵											
	ビデオRAM容量	最大64MB										
ディスプレイサイズ(ドット・発色) ※5	12.1V型TFT液晶 (1,024x768ドット、1,677万色)											
	外部接続時(ドット・発色) ※6	2,048×1,536ドット、1,677万色										
FDD	オプション											
HDD ※7	20GB (4,200rpm / 7.0mm)			40GB (4,200rpm / 9.5mm)								
拡張ベイ ※8	オプション											
拡張ベイデバイス	オプション											
インターフェース(ポート) ※9	モニター、マイクrofフォンジャック、ヘッドフォンジャック、USB2.0(2、うち一つはPowered USB)、RJ-11(モデム)、RJ-45(LAN)、X40シリーズ用ドッキングコネクター											
赤外線通信 ※10	最高4 Mbps (IrDA V1.1準拠)											
内蔵モデム(データ/FAX速度) ※11	V.90(56kbps/14.4kbps)、スピーカーフォン/留守番電話機能無し											
ワイヤレス ※12	オプション	内蔵ワイヤレス LAN (IEEE 802.11b準拠)	内蔵ワイヤレスLAN (IEEE 802.11b/g準拠)				内蔵ワイヤレスLAN (IEEE 802.11a/b/g準拠)		オプション	内蔵ワイヤレス LAN (IEEE 802.11b/g準拠)		
	Bluetoothなし											
イーサネット	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T											
オーディオ機能	マイクrofフォン/モノラルスピーカー、AC97準拠ソフトオーディオ											
PCカードスロット ※13	TypeII/x1、CardBus対応											
SDカードスロット	SDカードスロットx1(SD I/O 1.0 対応)											
キーボード ※14	89キー+Fnキー+ブラウザキー、JISひらがな配列(1EEと7VEは英語キーボード)、拡張版TrackPoint、キーボードライト、Access IBMボタン、ボリュームボタン											
ACアダプター ※15	AC100～240V (50/60Hz)											
	質量	本体240g、コード60g										
バッテリーパック ※16	Li-Ion (4cell)								Li-Ion (8cell)			
	使用時間 (Battery Mark方式)	3.5時間								7.5時間		
	使用時間 (JEITA測定法1.0)	3.3時間								7.0時間		
	充電時間	3.5時間(パワーオフ/サスペンド) 3.5～6.0時間(使用時)								4.3時間(パワーオフ/サスペンド) 4.3～12.0時間(使用時)		
最大消費電力(W)						56W						
低電力時消費電力(W)						7.9W						
省エネ法に基づく消費電力(W)						1.05W						
エネルギー消費効率 ※17	0.00032										0.00026	
ソフトウェア(Microsoft® Office Personal Edition 2003) ※18	なし			インストールモデルは N371-1EW		なし			インストールモデルは N371-7VW		なし	
ソフトウェアライブラリーCD	なし											
主な付属品	バッテリーパック(67J/6EJは大容量バッテリーパック)、ACアダプター、電源コード、マニュアル、TrackPoint用予備キャップ、電話ケーブル											
国際保証 (WS) ※19	あり(海外での現地持ち込み修理)											
Jサポート ※19	1年(海外からの引取り修理)											
ThinkPad拡張サービス ※20	1年(国内からの引取り修理)											
本体保証期間 ※21	1年											
モデム対応国/地域(2004年3月現在)	アイスランド、アイルランド、アメリカ、アルゼンチン、イギリス、イタリア、インド、インドネシア、ウルグアイ、エクアドル、エストニア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、キプロス、ギリシャ、コロンビア、シンガポール、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、タイ、チェコ、チリ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ニュージーランド、ノルウェー、パナマ、ハンガリー、フィリピン、フィンランド、ブラジル、フランス、ブルガリア、ベトナム、ベネズエラ、ペルー、ベルギー、ポーランド、ポリビア、ポルトガル、マレーシア、メキシコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、ロシア、韓国、台湾、中国(香港を含む)、南アフリカ、日本											
インテル® Centrino™ モバイルテクノロジー	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—		

※1 Microsoft® Windows® XP Professional初期導入モデルでのアクティベーション(ライセンス認証)は、初期起動時及びシステムのリカバリ時ともに必要ありません。システムのリカバリ時には、ハードディスクからのリカバリが可能なDisk to Diskを採用しています。ご購入のモデルにはリカバリCDは付属していません。また、障害のためにハードディスクドライブを交換する場合や、ハードディスクの区画パーティションが破損または消失した場合には、リカバリCDを実行してご提供いたします (CD-ROM上にリカバリCDまたはRecovery CDと記載されています)。ご希望の際には、あらかじめIBMヘルプセンター(ヘルプユーザー登録をしいた)に必要があります。お問い合わせ先「BIOSド라이バーサービスセンター」TEL:0120-559-5592、携帯電話でおかけのお客様は、TEL:046-215-3232(この場合、通話料金はお客様のご負担となります)。交付時間 10:00~11:45、12:45~17:00(土、日、祝日、12:30~1:33及び6:17を除きます)。 ※2 Microsoft® Windows® XP Home Editionでは、Microsoft® Windows® 2000 Serverなどのドメインにログオンする事はできません。また、Microsoft® Windows NT®ではSDカードは利用できません。Microsoft® Windows® 2000 Professional/CDカードを利用する際には制限事項があります。詳細はこちら <http://www.ibm.com/jp/pc/support/> をご覧下さい。 ※3 512MBを超える構成は、Microsoft® Windows® XP Professional, Microsoft® Windows® XP Home Edition, Microsoft® Windows® 2000 Professional, Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0でのみサポートします。 ※4 ビデオRAMとして使用されるメインメモリの容量は、BIOS等で設定変更することはできません。アプリケーションに応じてシステムから最適なメモリ容量が自動的に割り当てられます。 ※5 液晶ディスプレイは高精度な技術で駆使して200万個以上の画素からつくられていますが、一部に常時点灯あるいは点灯しない画素が存在することがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめ御了承ください。また、より低い解像度の (例 VGA 640 x 480ドットなど) を表示するアプリケーションで使用する場合は、画面イメージが小さく表示されることがあります。また最大発色数は26万色表示ディスプレイをデザイン機能で実現しました。モニター表記のV型(141V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。 ※6 接続するディスプレイによっては表示できない場合があります。 ※7 ハードディスクは、Microsoft® Windows® XP ProfessionalモデルではNTFSで、CDドライブのパーティションに区切られています。ディスク容量は1GB=1000の3乗Byte換算値であり、1GB=1024の3乗Byte換算の場合は表記上同様値でも実際の容量は小さくなります。初期出荷状態でバックアップ領域として約5GBの領域があらかじめ確保されています。またOS上での最大ハードディスク容量の数値は、上記表の数値のものよりも小さく表示されます。搭載されるHDDのサイズは18インチです。 ※8 オプションのウルトラベーススX4を別途購入されすると、ウルトラベーススリム/デバイスのうち、いずれかひとつを内蔵可能です。使用可能なオプションは、オプション一覧がWebでご確認ください。 ※9 接続できる全ての機器の動作を保証するものではありません。 ※10 シャープモード(ASK)、HPモードはサポートしていません。 ※11 ITU-T V90およびK56 Flexの受信データの速度は最大56kbpsで、送信については33kbpsになります。また、アプリケーションの設定や回線の状況により、最大速度が出ない場合があります。一般アナログ回線以外 (PBX等のデジタル電話システム) では使用できません。 ※12 ワイヤレスLANで、インターネットや既存のLANシステムに接続するには、オプションのアクセスポイントが別途必要です。接続にはそれぞれの規格に対応したWi-Fi認定の機器をご利用下さい。いずれのモデルも使用可能なオプションは、オプション一覧でご確認ください。ワイヤレス非搭載モデルにもアンテナは装備済み。別売のMini PCIワイヤレスオプションカードを装着して内蔵ワイヤレスLANにすることが出来ます。 ※13 すべてのPCカードの動作を保証するものではありません。 ※14 外付けマウスを使用する場合、TrackPointとの同時使用は出来ません。 ※15 日本国内ではAC 100V電源でご使用下さい (ACコードは 100V用が付属します)。 ※16 /バッテリー (バック交換する時間/電源を切る)。ACアダプターを接続する必要があります。また、使用時間/充電時間はご利用状況によって異なります。/バッテリー使用時間のBattery Mark™ Version 1.0を使用して測定しております。/JETA測定法1.0では、JETA/バッテリー動作時間測定法 (Ver1.0) に準拠して測定しました。/JETA/バッテリー動作時間測定法につきましては、JETAのホームページをご参照下さい。 (社)電子情報技術産業協会ホームページ <http://www.jeita.or.jp> ※17 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 ※18 Microsoft® Office Personal 2003 は対象モデルに初期導入されています。CD-ROMとマニュアルが付属しています。またDisk to Diskによるリカバリ、リカバリ/CDからのリカバリ/リーではMicrosoft® Office Personal 2003 はリカバリ/リーできませんので、別途インストールが必要です。Microsoft® Office Personal 2003 のアクティベーション(ライセンス認証)は、初期出荷状態では必要ありませんが、再インストールした場合には必要となりますので、マニュアルの指示に従いアクティベーション(ライセンス認証)を行ってください。 ※19 IWS (IWS /ハードウェア国際保証サービス)のサービス提供国は、本製品が販売されている国に限定されます。詳しくは右記Webサイト <http://www.ibm.com/jp/ppccinto/iws/index.html> をご覧ください。IWSオプスまでお問い合わせください。TEL:046-273-7598 (月~金 10:00~12:00、13:00~17:00) また、Jサポート対応国は、IBMが定める地域のみです。 ※20 ThinkPad拡張サービスは、カタログに記載されているThinkPadに標準で付属しているサービス(本体保証期間中有効)ですが、機器購入後、不要の場合は機器同梱の当サービス案内裏面のガイドに従い、サービス解約ができます。 ※21 本製品に保証書は付属しません。保証サービスを受ける際に製品に付属の購入証明書、または製品購入時の領収書や納品書などが必要になる場合がありますので、必ず保管しておいてください。また、バッテリーパック自体の保証期間は、本体の保証期間に比べ1年です。

ワイヤレスLAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

ワイヤレスLANでは、電波を利用して情報通信を行う性質上、セキュリティの確保を行わない場合には、悪意ある第三者に電波を傍受され、「IDやパスワード、クレジットカード番号」などの個人情報情報が盗まれるなどの危険があります。ワイヤレスLAN内蔵ThinkPad、またはワイヤレスLANカードやワイヤレスLANアクセスポイントなどで設定できるセキュリティ機能をご利用されることを推奨します。詳しくは以下のホームページをご参照ください。

<http://www.ibm.com/jp/pc/wireless/news/>



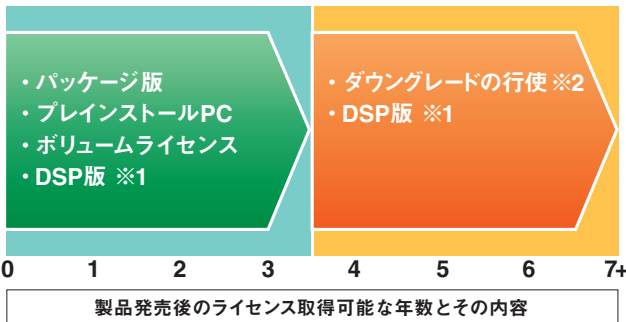
【マイクロソフトからのお知らせ】

いま購入するならどちらを？ Windows® 2000 Professional か、 Windows® XP Professional か？

現在お使いのWindows® 95/98/Me/NT搭載PCのリプレースをご検討の方、現在Windows® 2000 Professional搭載PCをご検討の方、現在のご検討の対象PCはWindows® 2000 ProfessionalよりもWindows® XP Professionalが断然有利です。その理由をご紹介します。最新のライフサイクルについては、<http://www.microsoft.com/japan/windows/lifecycle.asp>をご覧ください。

Microsoft® Windows® 2000 Professionalのライセンス提供は2004年3月31日で終了します。

2000年3月31日に発売が始まったWindows® 2000 Professionalは、「Windowsデスクトップ製品のライフサイクル ガイドライン」に基づき、2004年3月31日をもって、パッケージ製品およびハードウェアメーカー製プレインストールPCでのライセンス提供が終了となります。



※1 DSP版について

OEM正規販売代理店経由で提供されるOEM版 Windows®をさします。

※2 Windows® XP Professionalのダウングレード権について

ダウングレード権を行使して、Windows® 2000 Professionalをご使用いただくには、下記の2つの方法があります。

1. ボリュームライセンスプログラムで利用可能なダウングレード権
2. プレインストールPCに付帯している、使用許諾契約書内「本ソフトウェアの旧バージョンの使用」に基づくダウングレード権

注意：本権利は、パッケージ製品の使用許諾契約書には含まれておりません。

また、プレインストールPCのWindows® XP Home Editionの使用許諾書にも本権利は含まれておりません。

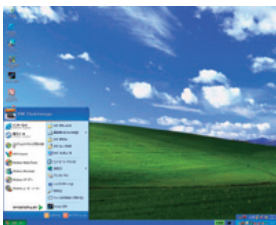
Windows® 2000 Professionalよりも長い、Windows® XP Professionalのサポート期間。

Windows® 2000 Professionalは、「プロダクトライフサイクル ガイドライン」に基づき、メインストリームサポートフェーズ（発売後5～7年間）が2005年3月31日をもって終了となります。しかし、Windows® XP Professionalならばメインストリームサポートフェーズは2006年12月31日まで、延長サポートフェーズは2008年12月31日まであります。従来は約4年といわれてきた企業におけるパソコンの平均使用年数は、年を追うごとに長くなっており、新たにリプレースされるパソコンが5年後も使用されている可能性は十分に考えられます。

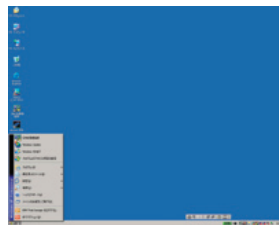


ユーザー インターフェイスが選択可能、使い勝手は今までと同じ。

オペレーティングシステムが変わると、新しい操作方法を覚えるのが負担になると考えるユーザーも多いことでしょう。しかし、Windows® XP Professionalでは、クラシックスタートメニューを選択することで、以前のバージョンのWindows®のメニュースタイル、アイコン内容も使用可能です。リプレースしたその日から、今までと同じ使い勝手で、多彩な機能を使いこなすことができます。



デフォルトのWindows XP スタートメニュー



クラシック スタートメニューを選択した
Windows XP スタートメニュー

OEM版 Windows® XP Professionalの ダウングレード権について

Windows® XP Professionalの「OEM使用許諾契約書」に基づき、マイクロソフトはOEM版Windows® XP Professional限定の条項として、「ソフトウェアの旧バージョンの使用」(ダウングレード権)をご提供しております。お客様は、Microsoft® Windows® XP Professionalソフトウェアをインストールして使用する代わりに、「OEM使用許諾契約書」に基づき、Microsoft® Windows® 2000 Professional、Microsoft® Windows NT® Workstation version 4.0、またはMicrosoft® Windows® 98(Second Edition)のうち1つだけをWindows® XP Professionalが搭載されていたPCにインストールして使用することができるというものです。ただし、本「ソフトウェアの旧バージョン」の使用についてはいくつかの条件がございます。

※1 本条項は、OEM版Windows® XP Professional限定です。 ※2 旧バージョン製品をインストールするためのメディアは、お客様自身にて用意いただく必要があります。 ※3 旧バージョン製品が選択された場合、マイクロソフトとPCメーカーは、旧バージョン製品がインストールされたPCに対する製品サポートの責任は負いません。 ※4 お客様は、ダウングレードした旧バージョン製品を同時に使用することはできません。旧バージョンのWindows®をPCから削除することにより、同じPCにWindows® XP Professionalを再インストールすることができます。 ※5 ダウングレードした旧バージョンのWindows® XP Professionalの使用許諾契約書の条項に準拠するものとします。

PCのライフ・サイクル全体を支えるIBMのTCOソリューション

IBM PCでは、機器の設置・導入から状況監視、運用支援、資産管理といったPCのライフ・サイクル全体を通して、TCO削減のためのソリューションを用意。お客様本来の業務において、“最小限のコストで最大限の効果”を発揮していただくための解決策を提供します。

詳しくは、<http://www.ibm.com/jp/pc/migration/> をご覧ください。

Remote Deployment Manager (RDM)

サーバーからOSやアプリケーションを含むソフトウェア・セットの配布、再配布を自動化できるツールです。

System Migration Assistant (SMA)

既存のPCの設定やデータを取り込み、新しいPCに移行する際の作業時間・労力の削減に貢献します。

Software Delivery Assistant (SDA)

アプリケーション・セットを作成し、システムの展開やアプリケーションの保守に要する負担を軽減します。

ThinkPadの安心の保証内容

このカタログに掲載されているThinkPadをご利用の皆さまに対して、万一の故障や

トラブルにも万全に対応する安心の保証を標準でご提供します。＊詳細は製品に同梱されている「IBM 保障期間・保証窓口のご案内」をご参照ください。

こんな時も、あきらめる必要はありません。ThinkPadなら、充実のサービスがついています。

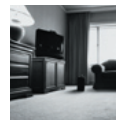
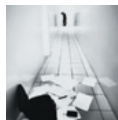
コーヒーを、キーボードにこぼした!

ケーブルに足を引っかけ、ThinkPadを落としてしまった!

自宅で盗難にあい、机の上のThinkPadがなくなっていた!

電車の網欄に置き忘れた! 気づいた時にはもう...

海外出張中に壊れたが、英語で修理を頼むのは...



■ ThinkPad 拡張オプション*

偶発の事故や、まさかの災害など、本体保証を超える幅広いトラブルに対応。

http://www.ibm.com/jp/pc/service/mainte/tp_extend/

■ Jサポート®

海外で故障した場合にも24時間日本語対応し、日本への引き取り修理を行います。

http://www.ibm.com/jp/pc/service/mainte/tp_extend/

■ クーリエ・サービス*

宅配便によるPCの引き取り、修理、修理完了PCの宅配便によるお届け。

■ パーツ送付サービス (CRU) *

迅速な障害復旧のための交換可能部品 (HDD、バッテリーなど) の送付。

<http://www.ibm.com/jp/pc/support/cru/>

＊ 日本国内限定

○ ご購入時に適用されている上記保証内容は有効期間1年間(本体保証期間中)となっておりますが、ご希望にて有償で延長することもできます。
詳しいサービス内容については、上記サイトで確認するか、PCサービスお申し込み窓口(0120-559-592)へお問い合わせください。

PC Care

万一の故障やトラブルにも万全に対応する安心の保守サービスをご提供します。
保証期間終了後の保守、保証内容の拡張を行う各種メニューをご用意しています。

<http://www.ibm.com/jp/pc/service/mainte/>

安心サービス / 窓口

IBMならではのワールドワイドな保証サービスをご提供

ハードウェア国際保証サービス <http://www.ibm.com/jp/jpccinfo/iws/>

IBMのPC製品に関する最新のテクニカル情報をオンラインにてご提供

PCサポート <http://www.ibm.com/jp/pc/support/>

IBM PCの環境対応とリサイクル

「資源有効利用促進法」に基づき、2003年10月1日より、家庭で使用済みとなったパソコンのメーカーなどによる回収・再資源化がスタートしました。詳しくは、Webサイトをご覧ください。

事業系 <http://www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/pcrecycle/>

家庭系 <http://www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/personal/>

インテル® Centrino™ モバイル・テクノロジー搭載モデル

インテル® Centrino™ モバイル・テクノロジーは、ノートPCのために開発された新しいテクノロジーです。Wi-Fi準拠のワイヤレスLAN規格 IEEE802.11bを利用した、ワイヤレス接続。電力消費を抑えながら最高のパフォーマンスを発揮する、ロング・バッテリー・ライフの実現。そして、より軽く、より薄いノートPCの設計に適したパッケージ技術という3つの大きな特徴を備えています。

インテル® Centrino™ モバイル・テクノロジー構成要素

- ・インテル® Pentium® M プロセッサ
- ・インテル® 855 チップセット・ファミリ
- ・インテル® PRO/Wireless 2100 ネットワーク・コネクション



ThinkPad X40
2371-1CJ



MOBILE
TECHNOLOGY

インテルのモバイルテクノロジー

IBM PC製品・サービスの詳細情報・価格情報等については、
IBMパーソナル・コンピューター ホームページ <http://www.ibm.com/jp/pc/>

お問い合わせは、IBMビジネス・パートナー、製品販売店、弊社営業担当員

または、ダイヤルIBM (フリーダイヤル 0120-04-1992) へ。

受付時間: 月～金 9:00～18:00 (祝日、12/30～1/3を除く)

携帯電話でおかけのお客様は下記の電話番号をご利用ください。

ダイヤルIBM 044-221-1522 (この場合、通話料金はお客様のご負担となります。)

ハードディスク上のデータ消去に関するご注意

お客様(パソコン・ユーザー様)が、廃棄・譲渡等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、ユーザー様の責任において消去することが非常に重要となります。一般的なデータ消去作業(「ゴミ箱を空にする」コマンドの利用、ディスクのフォーマット、リカバリ・CDでの初期化等)では、悪意のある人により、重要なデータを読み取られ、予期しない用途に利用される恐れがあります。IBMでは専用のソフトウェアあるいはサービス(共に有償)をご利用いただくか、ハードディスクそのものを物理的・磁気的に破壊して、データを読めなくすることを推奨します。以下のホームページにて、パソコン廃棄・譲渡時におけるハードディスク上のデータ消去について詳しく解説しています。
<http://www.ibm.com/jp/pc/sb/hddinfo/>

バッテリー・バックの処理について

本機器には、リチウムイオン・バッテリー・バック(Li-Ion)が取り付けられています。企業のお客様が交換された古いバッテリーは、適切な処理を行うため、IBMの営業員、サービス員、特約店、販売店にお問い合わせ、もしくはホームページ(<http://www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery/>)をご参照ください。また、一般家庭などから一般廃棄物として自治体に廃棄を依頼するときは、地方自治体の条例・規則に従って廃棄してください。

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として
本製品が国際エネルギースタープログラムの対象商品に関する基準を満たしていると判断します。

IBM, ibm.com, PC Care, Jサポート, ThinkPad, TrackPoint, ThinkVantage, Rapid Restore, Rescue and Recoveryは、IBM Corporationの商標。
Microsoft, Windows, Windows NT, OutlookおよびWindowsロゴは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標。
Intel, インテル, Intel Inside, Intel Insideロゴ, Centrino, Intel Centrinoロゴ, PentiumおよびCeleronは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
他の会社名、製品名およびサービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標。



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711 東京都港区六本木 3-2-12
03-04 Printed in Japan

●このカタログの情報は2004年3月現在のものです。●このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。●表示画面および印刷帳票の出力例のうち、特に断り書きのない出力例のデータ部分は全て架空のものです。●画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。●製品、サービス等詳細については、弊社もしくはIBMビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。●パソコンの導入にあたっての「配送」、「設置」、「インストール」、「操作指導」、「使用済商品の引き取り等に関する費用(一部モデルは除く)」は、本商品の価格には含まれておりません。●このカタログに記載の製品にプリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。●本製品は、日本国内の一般家庭向け製品です。

'04-3月版